

## 「第21回電撃小説大賞」応募総数5,055作品の頂点

＜大賞＞受賞作『ひとつ海のパラスアテナ』

＜金賞＞受賞作『運命に愛されてごめんなさい。』

# 電撃文庫より 2月10日同時発売！

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)は、2014年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第21回電撃小説大賞」の＜大賞＞1作品、＜金賞＞1作品を、2015年2月10日(火)、電撃文庫より発売いたします。また、＜電撃文庫MAGAZINE賞＞受賞作品を、「電撃文庫MAGAZINE Vol.42」より連載開始いたします。

「電撃小説大賞」は、アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」の小説部門賞で、第21回では5,055作品の応募が寄せられました。今回電撃文庫より発売となる2作品は、いずれも選考委員から高い評価を受け、全応募作品の頂点に輝いた作品です。電撃文庫の作家としてデビューする2人の新人作家と作品にご注目ください。

### ■電撃文庫より発売の「第21回電撃小説大賞」受賞2作品概要



第21回電撃小説大賞＜大賞＞受賞作

**ひとつ海のパラスアテナ**

はとみ

著／鳩見すた イラスト／とろっち

定価:本体590円＋税 発売日:2015年2月10日

ボクが大好きなこの海は、ときに美しく、ときに残酷だ。「白い嵐」で遭難し、孤立無援の島に取り残された少女アキ。一匹のカエル船長と共に「生きるための戦い」が始まった。



第21回電撃小説大賞＜金賞＞受賞作

**運命に愛されてごめんなさい。**

ともひろ

著／うわみくるま イラスト／智弘カイ

定価:本体570円＋税 発売日:2015年2月10日

運命によって、生徒会長になるべき器と予言された僕・皐月純。それなのに現生徒会長をはじめ、みんなが運命にさからい僕の邪魔をしようとするのは何でなんだ!?

## ■「第21回電撃小説大賞」受賞作特設サイトを開設



↑「第21回電撃小説大賞」受賞作特設サイトトップページ

「第21回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするため、特設サイトを開設しました。各作品の紹介や試し読み、著者インタビューの掲載のほか、作品の内容がダイジェストにまとまったプロモーション映像の配信も行っています。

- 「第21回電撃小説大賞」受賞作特設サイトURL：  
<http://dengekitaisho.jp/special/>
- 「電撃大賞」公式Twitterアカウント：  
@dengeki\_taisho

## ■「第21回電撃小説大賞」受賞作品、今後の発売・掲載予定

### ●2月10日発売の電撃文庫MAGAZINE Vol.42より連載開始

＜電撃文庫MAGAZINE賞＞受賞作

『バリアクラッカー 神の盾の光と影』 著／かこいきょうのすけ 困 恭之介 イラスト／けーじ KeG

### ●メディアワークス文庫より2月25日発売予定

＜大賞＞受賞作

『ファイφの方石 —白幽堂魔石奇譚—』 著／にったしゅうすけ 新田周右 イラスト／ゆきひろ 雪広うたこ

＜メディアワークス文庫賞＞受賞作

『ちょっと今から仕事やめてくる』 著／きたがわ えみ 北川恵海 イラスト／やまざきももこ

＜銀賞＞受賞作

『レトリカ・クロニクル 嘘つき話術士と狐の師匠』 著／もり ひなた 森 日向 イラスト／いわさき みなこ 岩崎美奈子

### ●電撃文庫より3月10日発売予定

＜銀賞＞受賞作

『マンガの神様』 著／その かずゆき 蘇之ー行 イラスト／ティブ Tiv

＜銀賞＞受賞作

『いでおろーぐ！』 著／しい だじゅうぞう 椎田十三 イラスト／ゆうき 憂姫はぐれ

## ＜ご参考＞

### ■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『ストライク・ザ・ブラッド』(著／三雲岳斗・第5回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著／川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。第20回の受賞作『ゼロから始める魔法の書』(著／虎走かける・第20回大賞)も好評を博しております。2014年度は、『ソードアート・オンライン』(著／川原礫)が7月よりTVアニメ第2期放送開始、2015年1月からは『デュララ

ラ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)のTVアニメ第2期が放送開始となり、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、電撃文庫『ご主人様は山猫姫』(著／鷹見一幸、イラスト／春日 歩・第15回選考委員奨励賞)、『インテリビレッジの座敷童』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、メディアワークス文庫『心理コンサルタント才希と心の迷宮』(著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴・第18回大賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。新たな個性と豊かな才能を持ったコミッククリエイター募集の間口を広げ、小説とコミックの連動をより強固なものにすることを目指しております。『マブラヴ オルタネイティヴ』(蒔島 梓)、『ブラック・ブレット』(もりのほん)、『ふつつかな父娘ではありますが』(長神)など、本部門の前身となった電撃のコミック新人賞(電撃コミックグランプリ)から誕生したコミック作家も多数活躍しております。

第22回電撃大賞は、現在作品を募集中で、2015年4月10日締切(当日消印有効)です。

●電撃大賞公式ホームページ <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

## ■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、創刊から21年目を迎えた文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,520万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同800万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『デュララ!!』(同530万部)、『アクセル・ワールド』(同420万部)、『ソードアート・オンライン』(同1,070万部)、『はたらく魔王さま!』(同200万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2014年は4月より『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計560万部)、『ブラック・ブレット』(同95万部)がTVアニメ化、7月より『ソードアート・オンライン』第2期TVアニメが放送されました。2015年1月からは『デュララ!!』のTVアニメ第2期が放送開始、また『ヘヴィーオブジェクト』(シリーズ累計74万部)のTVアニメ化も決定しております。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

●電撃文庫公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/>

## ■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーとは

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のいらんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー 公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー  
事業推進局

TEL: 03-5216-8123 FAX: 03-5216-8124 E-mail: [amw-pr@ml.kadokawa.jp](mailto:amw-pr@ml.kadokawa.jp)